

府中市子ども・子育て支援に関する市民意向調査について

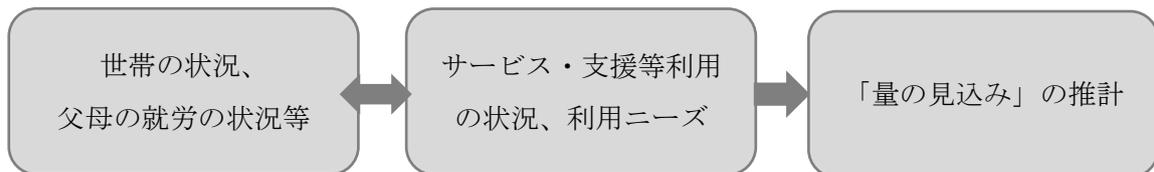
1 実施概要

※別紙「[参考](#)府中市子ども・子育て支援に関する市民意向調査の実施概要について」(令和5年第2回府中市子ども・子育て審議会での配布資料)

2 各調査の実施の主な目的・ねらい等

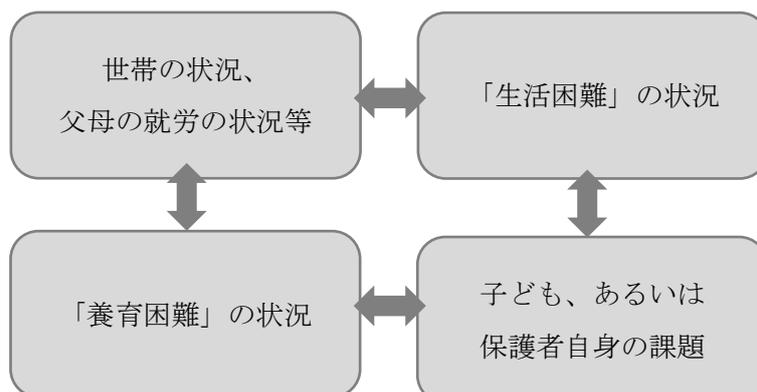
(1) 種類 A～C「市民意向調査」について

- 教育、保育、子ども・子育て支援事業の「量の見込み」を算出する
- 預かり保育や学童・放課後の居場所等についてのニーズ、ひとり親家庭に対する支援ニーズを含む、子育て家庭のサービス利用の状況・ニーズ等を把握する
- 父母の家事・育児の実態や、新たに子どもを持つことに対する考え、生活の満足度などを把握する



(2) 種類 D～G「生活実態調査」について

- 保護者調査から、「生活困難」及び「養育困難」に該当する世帯の状況等を把握する
- 特に「生活困難」や「養育困難」の状況にある子どもにおいて学習の状況や健康状態、社会生活の状況、自己肯定感等の各方面でどのような課題が生じているのかを把握する
- 市の政策等に対する子ども自身の意見等を聴取する



(3) 種類 H「子ども・若者調査」について

- 子ども・若者の生活実態や生活課題等を把握する
- 結婚や出産に関する考え等を把握する
- 市の政策等に対する子ども・若者自身の意見等を聴取する

(4) 種類 I「ヒアリング調査」について

- 支援を必要としている保護者・子どもと普段接点を持っている関係者・支援者の方から話を伺うことで、保護者・子どもが置かれている状況や、関係機関・支援者間の連携の状況、今後必要となる方策の考え方等について把握する
- 特に、アンケート調査からは十分に把握できない属性の方、課題等が発生する場面に関する状況把握を試みる
- 自ら声を上げることが難しい子ども・若者自身の意見を聴取するという点も踏まえ調査を行う

(参考:平成 30 年度「生活実態調査」でのヒアリング実施団体等)

子ども家庭支援センター、保健センター、保育関係者、教育関係者、放課後児童関係者、生活保護等担当者、市民活動センター、社会福祉協議会、学習支援団体、子ども食堂、フリースクール、若者自立支援団体

3 アンケート調査票検討・見直しの考え方

- 経年の変化を把握するという観点から、平成 30 年度実施の調査をベースにし、可能な限り同じ内容の調査項目を設定
- 父母の家事・育児の実態や、子どもを持つことに対する考え、生活の満足度、子どもの居場所、子どもの権利・意見聴取に関する内容の調査項目を追加
→今後の子育て施策の方向性でキーワードとなるとと思われる内容の実態把握
- 回収率の向上、回答者の負担軽減という観点から、調査内容を精査し、分量を可能な限り縮減

(4) アンケート調査票案の構成について

【種類 A: 就学前児(0～5 歳児)の保護者】

分類	問番号	内容	備考
子どもや家族の状況	問 1	回答者	○
	問 2	配偶者の有無	○
	問 3	母親・父親の年齢	
	問 4	お子さんの生年月	○
	問 5	同居者の人数	
	問 6	お子さんの兄弟姉妹数	
	問 7	同居の方の内容	
	問 8	近隣に住んでいる人	
	問 9	住まいの地域	○
就労状況	問 10	就労の有無	○
	問 10A	就労希望	○
	問 10A①	希望する就労形態・就労日数・時間数	○
	問 10B	1 週あたり就労日数・就労時間	○
	問 10B	家を出る時間・家に帰る時間	
	問 10C	在宅勤務の状況	★
	問 10D	父母の勤務形態転換希望・見込み	○
	問 11	仕事と子育ての両立で大変なこと	
子育ての環境	問 12	子育てを主に行っている人	○
	問 13	親族や友人・知人で預かってもらえる人の有無・頼みやすさ	
	問 14	気軽に子育ての話をできる友人・知人の有無	
	問 14A	子育ての話をできる友人・知人と知り合った場所	
	問 15	親族や身近な友人・知人以外で相談できる先	
	問 16	子育ての中で日ごろ悩んでいること	
	問 17	日ごろの子育てについての意識、ストレス	
	問 18	母親・父親の育児や家事の分担状況	★
子育てに関する情報	問 19	子育て支援に関する情報の入手方法の利用経験・利用希望	
	問 20	子育て情報としてほしいもの	

※「備考」の欄の表記 ○:「量の見込み」の推計に当たり使用する項目、または使用する可能性がある項目

★:平成 30 年度実施の際の調査票にはなく、今回新たに追加検討した項目

【種類 A:就学前児(0～5 歳児)の保護者】

分類	問番号	内容	備考
定期的な教育・保育事業の利用状況	問 21	定期的な教育・保育の事業の利用状況	○
	問 21A	定期的な教育・保育の事業を利用していない理由	
	問 21B	利用している教育・保育事業	○
	問 21C	希望した時期に希望した事業を利用できたか	
	問 21D	現在の利用状況 (1 週当たりの日数、1 日当たりの時間)	○
	問 21D	追加・延長希望 (1 週当たりの日数、1 日当たりの時間)	○
	問 21E	病気やケガで教育・保育の事業が利用できなかった経験の有無	○
	問 21E①	病気やケガで教育・保育の事業が利用できなかった場合の実際の対応・本来したかったこと	○
	問 21E②	病児・病後児の保育等を利用しなかった理由	
	問 21F	病児・病後児の保育事業を知っていたか	★
	問 21F①	病児・病後児の保育事業をどのように知ったか	★
	問 21F②	希望する病児・病後児の保育の事業形態	
	問 22	平日の教育・保育事業として定期的に利用したいと考える事業	○
	問 22A	幼稚園の利用の強い希望の有無	○
	問 22B	何歳児クラスからの利用をしたいか	○・★
	問 23	土曜日や日曜日・祝日に、定期的な教育・保育の事業を利用したいという希望	
	問 24	教育・保育事業を選ぶポイント	
地域の子育て支援事業	問 25	子育てひろば(地域子育て支援拠点)事業の利用経験・利用希望	○
	問 25A	子育てひろばを利用している(利用したい)理由	
	問 26	母親学級、両親学級、育児学級等の利用経験	
一時預かり	問 27	一時預かり事業等の利用経験・利用希望	○
	問 28	お子さんを泊まりがけで家族以外に預けなければならないことの有無	○
	問 28A	お子さんを泊まりがけで家族以外に預けなければならない時の実際の対応・本来したかったこと	○

※「備考」の欄の表記 ○:「量の見込み」の推計に当たり使用する項目、または使用する可能性がある項目

★:平成 30 年度実施の際の調査票にはなく、今回新たに追加検討した項目

【種類 A:就学前児(0～5 歳児)の保護者】

分類	問番号	内容	備考
子どもを持つことについて	問 29	今後さらに子どもを持ちたいと思うか	★
	問 29A	持ちたいと思わない理由	★
	問 30	子どもを持つことを希望する支援策として重要と思うこと	★
出産前後の対応	問 31	産前産後家事・育児支援事業の利用経験	
	問 32	産前産後家事・育児支援事業の利用意向	
	問 33	産後うつなどの経験	
	問 33A	特につらかった時期	
	問 33B	育児が辛い時期の対応として実際にしたこと・本来したかったこと	
職場の両立支援制度	問 34	父母の育児休業の取得経験	○
	問 34A	育児休業からの復帰時期、希望の時期	○
	問 34B	育児休業の取得予定期間	○
	問 34B①	育児休業の取得予定期間の見込み・希望	○
地域とのかかわり	問 35	地域の人とのかかわり・感情	
	問 36	子育てにおける近所付き合いの必要性	
	問 37	隣近所の人とのつきあいの程度	
	問 38	子育て経験を活かしたボランティア活動等の意向	
	問 39	近所での子どもに対する暴力等の発生の有無	
府中市の施策等全般	問 40	地域における子育ての環境や支援への満足度	
	問 41	子育てをする中で有効と考える支援・対策	
	問 42	生活の満足度	★
	問 43	子どもの権利について	★
	問 44	子育ての環境や支援に関する意見（自由記述）	

※「備考」の欄の表記 ○：「量の見込み」の推計に当たり使用する項目、または使用する可能性がある項目
 ★：平成 30 年度実施の際の調査票にはなく、今回新たに追加検討した項目

【種類 B:小学生(6～11 歳児)の保護者の保護者】

分類	問番号	内容	備考
子どもや家族の状況	問 1	回答者	○
	問 2	配偶者の有無	○
	問 3	母親・父親の年齢	
	問 4	お子さんの学年	○
	問 5	同居者の人数	
	問 6	お子さんの兄弟姉妹数	
	問 7	同居の方の内容	
	問 8	近隣に住んでいる人	
就労状況	問 9	父母の就労の有無	○
	問 9A	1 週あたりの就労日数・1 日あたりの就労時間	○
	問 9A	家を出る時間・家に帰る時間	
	問 9B	在宅勤務の状況	★
	問 10	仕事と子育ての両立で大変なこと	
子育ての環境	問 11	子育てを主に行っている人	○
	問 12①	日ごろお子さんを預かってもらえる先の有無	
	問 12②	預かってもらう時の頼みやすさ	
	問 13	気軽に子育ての話ができる友人・知人の有無	
	問 14	母親・父親の家事の分担状況	★
	問 15	子育ての中で日ごろ悩んでいること	
	問 16	日ごろの子育てについての意識、ストレス	
子ども・子育てに関する情報	問 17	子育て支援に関する情報の入手方法の利用経験・利用希望	
	問 18	子育て情報としてほしいもの	

※「備考」の欄の表記 推計：「量の見込み」の推計に当たり使用する項目、または使用する可能性がある項目
 新規：平成 30 年度実施の際の調査票にはなく、今回新たに追加検討した項目

【種類 B:小学生(6～11 歳児)の保護者の保護者】

分類	問番号	内容	備考
放課後の過 ごし方	問 19	お子さんの小学校区域	○
	問 20	平日の放課後や休日に主にどこでだれと過ごしているか	
	問 21	放課後の過ごし方で心配していること	
	問 22	放課後の過ごし方についての利用経験・利用希望	○
	問 22A	土曜、日曜・祝日、夏休み・冬休みなどの学童クラブの利用 経験・利用希望	
	問 22B	学童クラブの利用意向	○
	問 23	学童クラブと放課後子ども教室の連携についての考え	
	問 24	居場所についての利用意向	★
	問 25	ファミリー・サポート・センターなどの利用経験・利用希望	○
子どもを持 つことに ついて	問 26	今後さらに子どもを持ちたいと思うか	★
	問 26A	持ちたいと思わない理由	★
	問 27	子どもを持つことを希望する支援策として重要と思うこと	★
地域とのか かわり	問 28	地域の人とのかかわり・感情	
	問 29	子育てにおける近所付き合いの必要性	
	問 30	隣近所の人とのつきあいの程度	
	問 31	子育て経験を活かしたボランティア活動等の意向	
	問 32	近所での子どもに対する暴力等の発生の有無	
府中市の施 策等全般	問 33	地域における子育ての環境や支援への満足度	
	問 34	子育てをする中で有効と考える支援・対策	
	問 35	生活の満足度	★
	問 36	子どもの権利について	★
	問 37	子育ての環境や支援に関する意見（自由記述）	

※「備考」の欄の表記 ○:「量の見込み」の推計に当たり使用する項目、または使用する可能性がある項目
★:平成 30 年度実施の際の調査票にはなく、今回新たに追加検討した項目

【種類 C:ひとり親世帯の保護者】

分類	問番号	内容	備考
回答者の状況	問 1	回答者	
	問 2	回答者の年齢	
	問 3	同居者	
	問 4	近隣に住んでいる人	
	問 5	お子さんの成長段階	
	問 6	ひとり親になった理由	
	問 7	ひとり親になってからの年数	
	問 8	ひとり親になった時の末子の成長段階	
就労状況、資格	問 9	就労の有無	
	問 9A	1 週あたりの就労日数・1 日あたりの就労時間	
	問 9A	家を出る時間・家に帰る時間	
	問 9B	在宅勤務の状況	★
	問 9C	勤務形態転換希望・見込み	
	問 9D	働いていない理由	
	問 9E	就労したいという希望の有無	
	問 9E①	希望する就労形態・勤務日数・勤務時間	
	問 10	仕事と子育ての両立で大変なこと	
	問 11	仕事を探す際に重視すること	
	問 12	ひとり親になる前となった後での変化	
	問 13	仕事をどのような方法で探すか	
	問 14	仕事を探しているときの問題点	
	問 15	資格の有無	
	問 16	資格を取得したいと思うか	
	問 16A	取得したいと思う資格	
	問 16A①	取得したいと思う資格（自由記述）	
	問 17	資格や免許を取得しようとする場合の気がかり	
問 18	新しく仕事を始めようとするときにあったらよいと思うこと		

※「備考」の欄の表記 ★：平成 30 年度実施の際の調査票にはなく、今回新たに追加検討した項目

【種類 C:ひとり親世帯の保護者】

分類	問番号	内容	備考
暮らしの状況	問 19	主に生計を立てている人	
	問 20	世帯全体の収入に含まれているもの	
	問 21	年間の世帯全体の収入額の水準	
	問 22	年間の総収入のうち回答者が仕事で得た就労収入の額	
	問 23	子どもの育児費のうち負担の大きいもの	
	問 24	家計に関わる情報で欲しいと思う情報	
	問 25	離婚の際に取り決めをしたこと	
	問 26	現在養育費を受け取っているか	
	問 27	元配偶者とお子さんとの面会の状況	
府中市の施策等全般	問 28	地域における子育ての環境や支援への満足度	
	問 29	子育てをする中で有効と考える支援・対策	
	問 30	ひとり親対象の支援制度の利用経験・利用希望	
	問 31	生活の満足度	★
	問 32	子どもの権利について	★
	問 33	子育ての環境や支援に関する意見（自由記述）	

※「備考」の欄の表記 ★：平成 30 年度実施の際の調査票にはなく、今回新たに追加検討した項目

【種類 D・F:小学校 5 年生児童・中学校 2 年生生徒】

分類	問番号	内容	備考
回答者のこと	問 1	性別	
基本的な生活習慣・健康	問 2	就寝時間	
	問 3	歯磨き習慣	
	問 4	朝ごはん摂取の状況	
	問 5	野菜等の摂取の状況	
	問 6	健康状態の自己認識	
大人との関係や友達との関係	問 7	友だちとの関係	
	問 8	悩んでいることや心配なことなど	
	問 9	相談相手	
将来について	問 10	将来の夢の有無	
	問 11	進学意識	
居場所・放課後の過ごし方等	問 12	放課後誰と過ごすことが多いか	
	問 13	居心地がいい居場所はどこか	
	問 14	日常生活の過ごし方	
	問 15	読書冊数	
	問 16	文具や教材が買えない（買ってもらえない）ことがあるか	
学習、学校生活	問 17	学校での生活状況	
	問 18,18-1	学習時間（勉強をしない理由）	
	問 19,19-1	授業の理解度（いつからわからなくなったか）	
	問 20	勉強がわからないときに誰にみてもらうか	
意識・考え等	問 21	自己肯定感、将来意識等	
	問 22	意欲や協調性等	
	問 23	居場所などに関する利用経験・利用希望	
	問 23-1	居場所などを利用したことによる変化	★
	問 24	生活の満足度	★
	問 25	子どもの権利について	★
	問 26	自由記述での回答	★（変更）

※「備考」の欄の表記 ★：平成 30 年度実施の際の調査票にはなく、今回新たに追加検討した項目（自由記述欄は設問文のワーディングを変更）

【種類 E・G:小学校 5 年生児童保護者・中学校 2 年生生徒保護者】

分類	問番号	内容	備考
子どもや家族の状況	問 1	お子さんの学年	
	問 2	回答者（お子さんとの関係）	
	問 3	回答者の年齢	
	問 4	回答者の婚姻状況	
	問 5	同居家族の人数	◎
	問 6	同居している家族の内訳	
	問 7	同居家族の属性	
	問 8	日本語以外の言語使用の有無	★
社会関係	問 9	本当に困ったときや悩みがあるときに相談できる人の有無	◎
	問 9-1	本当に困ったときや悩みがあるときに相談できる相手、相談したい相手	
	問 10	近所付き合いの程度	◎
	問 11	お子さんが病気の時などに頼れる親族や友人の有無	◎
教育期待	問 12	どの段階までの教育を受けさせたいと思うか	
	問 12-1	なぜその段階までの教育を受けさせたいか	
就業状況	問 13①	父母の就業状況	
	問 13②	父母の現在の仕事の数	◎
	問 13③	父母の 1 週間の平均就業日数・平均就業時間	
	問 13④	父母の早朝・深夜の勤務や土曜日・日曜日・祝日の出勤	
子供との関係性、経験	問 14	子どもと一緒に過ごす時間（平日／休日）	◎
	問 15	お子さんとのかかわりの状況	◎
	問 16	過去 1 年間の体験活動等	◎
	問 17	お子さんの経験	◎
	問 18	お子さんの将来について一緒に考えたり話したりすること	◎
	問 19	子育てについて心配ごとや悩みごと	◎

※「備考」の欄の表記

◎：「生活困難層」または「養育困難層」の分類に使用する項目

★：平成 30 年度実施の際の調査票にはなく、今回新たに追加検討した項目

【種類 E・G:小学校 5 年生児童保護者・中学校 2 年生生徒保護者】

分類	問番号	内容	備考
健康状態	問 20	自身とお子さんの健康状態の認識	◎
	問 21	朝ごはんの摂取状況	
	問 22	お子さんの虫歯の有無	◎
	問 23	お子さんについての医療機関の受診状況	
	問 23-1	医療機関を受診させなかったことがあった理由	
	問 24	精神的健康の状態	
収入、生活 の状況	問 25	公的年金、社会保障給付金等の受給の状況	◎
	問 26	世帯全員の方の年間収入	◎
	問 27	生活の満足度	★
	問 28	現在の暮らしの状況についての認識	
	問 29	家計の状況	
	問 30	お金が足りなくて家族が必要とする食料が買えない経験	◎
	問 31	お金が足りなくて家族が必要とする衣類が買えない経験	◎
	問 32	就学援助の受給の有無	
	問 32-1	修学援助を受けていない理由	
	問 33	公共料金等の支払いができなかった経験	◎
	問 34	経済的理由のために世帯にないもの	◎
	問 35	新型コロナウイルスによる生活状況の変化	★
	保護者自身 の過去の経 験等	問 36	保護者が 15 歳の頃の家庭の暮らし向き
問 37①		父母が最後に通った学校	
問 37②		父母が最後に通った学校の卒業・中退等の経験	
問 38		子育てを始めてからの経験	◎
支 援 ニ ー ズ、資源	問 39	公的機関への相談の有無等	
	問 40	支援制度等の利用の有無等①	
	問 41	具体的な施設名や支援活動実施団体等	
	問 42	支援制度等の利用の有無等②	
	問 43	子育てに関する施策等の現在の入手方法・今後入手したい方法	
	問 44	子どもの権利について	★
	問 45	周りで悩み事を抱えている状況を見たり聞いたりしたことがあるか	
	問 46	困っていることや悩み事、市への要望等	

※「備考」の欄の表記

◎：「生活困難層」または「養育困難層」の分類に使用する項目

★：平成 30 年度実施の際の調査票にはなく、今回新たに追加検討した項目

【種類 H:子ども・若者(16 歳～34 歳)の本人】

分類	問番号	内容	備考
回答者のこ と	問 1	回答者の年齢	
	問 2	回答者の性別	
	問 3	婚姻の有無	
	問 3A	結婚に対する考え	★
	問 4	子どもの有無・人数	★
	問 5	同居の人数	
	問 5A	同居している家族の内訳	
	問 6	近隣に住んでいる人	
現在の状況	問 7	最後に通った（通っている）学校	
	問 8	卒業・中退の有無	★
就労につい て	問 9	現在の就業状況等	
	問 9A	卒業後の希望	
	問 9B	職場の満足度	
	問 9C	就職の希望	
	問 9C①	就職を希望していない、または就職活動をしていない理由	
	問 9D	過去の勤務等の経験	
	問 9E	職場での経験	
経験、悩み や不安	問 10	小学生や中学生の頃の学校での様子	
	問 11	小学生や中学生の頃の経験	
	問 12	現在の悩みや不安	
	問 13	ふだんの悩み事を誰かに相談したいと思うか	
	問 13A	ふだんの悩み事をだれに相談するか	
	問 14	孤独感	★
	問 15	精神的健康	★
	問 16	府中市青少年総合相談についての認知	
	問 17	府中市青少年総合相談を利用したいと思うか	
生活の状況	問 18	主に生計を立てている人	
	問 19	現在の暮らし向きについての認知	
	問 20	生活の満足度	★
	問 21	健康状態に対する認知	★
	問 22	ふだんどのくらい外出するか	
	問 22A	ひきこもり傾向になったきっかけ	

※「備考」の欄の表記 ★：平成 30 年度実施の際の調査票にはなく、今回新たに追加検討した項目

【種類 H:子ども・若者(16 歳～34 歳)の本人】

分類	問番号	内容	備考
将来について	問 23	理想とする生き方について特に重視すること	
	問 24	子どもを持つことについての考え	★
	問 25	子どもを持つことを希望する支援策として重要と思うこと	★
	問 26	将来に不安を感じているか	
	問 26A	将来への不安は何か	
地域とのかかわり	問 27	地域の人とのかかわり・感情	
	問 28	近所付き合いの必要性	
	問 29	隣近所の人とのつきあいの程度	
	問 30	近所での子どもに対する暴力等の発生の有無	
府中市の施策について	問 31	若者のために府中市に必要な取組	
	問 32	青少年の健やかな成長、非行防止に特に何が大切だと思うか	
	問 33	子ども・若者の環境や支援に関する意見（自由記述）	

※「備考」の欄の表記 ★：平成 30 年度実施の際の調査票にはなく、今回新たに追加検討した項目